

この冬は暖かいかと思えば一気に寒波がやって来て雪をもたらしていました。地域によっては"記録的な" 大雪に見舞われたところもあります。「猛暑だ」と言っていた昨年の夏が遠い昔の記憶のような移り変わりで すね。それでも季節は巡り、少しずつ春の訪れが近づいています。年度の終わり、そして新年度を迎えるこの 時期、みなさんも新たなスタートを切る準備をしていきましょう!

今月の礼拝 単元17:士師の時代から王国へ

□ …お話 ♪…奏楽

7 .					
月日	週題	聖書箇所	ティーンズ礼拝 (小4~中高生) 9:00 ~ 9:30	プレイ・タイム (小学生/中高生) 9:35 ~ 9:55	こどもれいはい (幼児〜小3) 10:00~10:20
3月2日	退けられるサウル王	サムエル記上 13、15 章	□ 武岡 基 ♪ 武岡路実	新生保育園 卒園児への カード作り	 武岡路実 安達いづみ
3月9日	選ばれたダビデ	サムエル記上 16 章	□ 安達正樹^{牧師}♪ 安達いづみ	新生保育園 卒園児への カード作り	□ 安達正樹 ^{牧師} ♪ 武岡路実
3月16日	ダビデとゴリアト	サムエル記上 17 章	□ 武岡路実♪ 堤 砂里奈	新生保育園 卒園児への カード作り	□ 武岡 基 ♪ 堤 砂里奈
3月23日	ダビデとヨナタン	サムエル記上 18-20 章	□ 堤 砂里奈♪ 安達いづみ		□ 安達いづみ♪ 堤 砂里奈
3月30日	ダビデとサウル	サムエル記上 26 章	□ 武岡 基 ♪ 武岡路実		□ 安達正樹 ^{牧師} ♪ 武岡路実

進級式 3月30日(日)ティーンズ礼拝後/こどもれいはい後 それぞれ礼拝堂にて

保育園や幼稚園を卒園するお友だち、小学校・中学校・高校を卒業するお友だちもいます。また、みなさんひとり一人も4月から1つずつ進級することをお祝いし、新学期からも元気により良い生活を送ることができるようお祈りのときをもちます。



◇教会への出入りは

これまでの門をご利用ください◇ 保育園の通用門として保育園事務室棟側に 新しい門が設置され、まもなく運用します。

教会への出入りはこれまで使用していた自 転車置き場横(ふたば館前)の門を引き続き ご利用ください。



来月の行事ですが、予定しておいてください。



いつもどおり礼拝を守ります。

ティーンズ礼拝(小4年~中高生) 9:00~ 「たまご探し」※ 9:30~ こどもれいはい(幼児~小3年) 10:00~

教会に来ていないお友だちも誘って、ぜひ参加してください!



今月の聖句

ひと め うつ み しゆ こころ み **人は目に映ることを見るが、主は 心 によって見る。**

(サムエル上16:17)

今月のさんびかる

こどもさんびか 37(1)(さようならグッバイ)

子どもの礼拝では、先月に続いて旧約聖書に登場する預言者や信仰者の物語から、神さまを信じることの大切さ、神さまに依り頼むことの大切さについて学びます。私たちもまた神さまを信じること、神さまに依り頼むことを大切にしていきましょう。

今月のさんびか「さようならグッバイ」は、同じ詞に二つの曲が付けられ、(1)と(2)としています。37(1)は へ長調の明るい旋律、37(2)は二短調自然短音階の郷愁(故郷を懐かしむこと、過ぎ去った時代を懐かしむこと、 ノスタルジー)を誘うような独特な旋律で、対象的な曲調です。「シャローム」はヘブライ語で「平和」を意味する言葉で、「こんにちは」に相当するあいさつとしても使われます。「こんにちは」は昼間のあいさつですが、「シャローム」は朝昼晩問わず、いつでも使われるあいさつの言葉です。「平和がありますように」と祈りながら、礼拝が終わって礼拝堂を出て行く際、また集会の終わりなどに別れのあいさつとして歌われる賛美歌です。

37(1)の作曲者の大友純子さん(1960-)は、クリスチャンホームに育ち、「いずれは礼拝の奏楽者に」という両親の願いのもと幼少期からピアノに親しみ、1980年に仙台北教会で受洗後、礼拝奏楽者となり、教会音楽に導かれました。この曲は「キリスト教音楽講習会」に参加した時に、作曲講座を受講して作ったものです。作曲者の大友純子さんは「集った人たなが、独立書、イエス文書の母を実成し、平和

作曲者の大友純子さんは「集った人たちが、神さま、イエスさまの愛を実感し、平和を作り出す者として派遣される際に、喜びに満ちながら、心を合わせ、再びまた会えることを望みながら歌っていただければ嬉しいです。また亡くなった親しい方を偲んで歌っていただいてもよいと思います。」と語っておられます。

春は別れと出会いの季節です。私たちも誰かと別れる際に、心の中で「平和があるように~♪」と歌い、祈ることができれば、何と素敵なことでしょう!世界中の誰もがこのような思いを持っていれば、きっと平和な世界が訪れることでしょう。



おたんじょうび おめでとう

~ 3月生まれのお友だち

灰の水曜日からレント(四旬節)

レント(四旬節とも言い、復活日前の6週間で日曜日を除いた40日間)に入る日が「灰の水曜日」と呼ばれます。今年は3月5日(水)にあたります。この日は旧約聖書のヨエル書2章などが読まれ、額や頭に灰をかぶる特別な礼拝がもたれました。灰は悔い改めの象徴です。初期教会では洗礼を行うのは復活主日だけだったようで、洗礼を受ける人たちの備えの時としてレントの40日があてられました。これは、そのまま、荒野で誘惑を受けられたイエスさまの出来事を思い起こさせ、洗礼を受ける準備だけでなく、すべての信徒が自らじ打ち克つ(克己)試練の日として定められ、断食なども行ったようです。

私たちもこの「灰の水曜日」からのレントの期間(今年は4月19日まで)には、断食などはしなくとも、自分の欲やわがままをほんの少しでも我慢して、イエスさまがお受けになった苦難を共に感じることができる時としましょう。

